

銀輪が 駆ける 夏の 倶知安の



自転車への取り組みを通して、町の人の楽しみをつくりたい



わきやま じゅん 協山 潤さん
倶知安町生まれ
(有)マウンテンサイド 代表取締役社長
(一社) 倶知安観光協会 理事

「子どもたちから当たり前のよう自転車に親しんできました。中学生になったころには遠出をするようになり、週末に友人たちと海まで行ったり、夏休みを利用して札幌まで行くなど、とにかく自転車をこいでどこかに行くことが大好きでした」

自身が関わるサイクルイベントであるネイチャーライドニセコについて協山さんは次のように話していました。

「このイベントは『スポーツサイクルのファーストステップはニセコで』をキーワードに、コースの選定やサ

ポート体制の確立などを含め、小学生から大人まで幅広い層が参加することのできる気軽さが売りのイベントです」

参加者は年々増えており、今年は雨の中のスタートとなったものの過去最高の参加者数になったといえます。

「最近ではサイクルスポーツ自体のすそ野が広がっていると感じる一方で、初心者の人たちは個人が最低限行わなければならないルールやマナーなどを知らず、今後はファーストステップのイベントとして、前日に講習会などを開催して行ければと考えています」

現在、倶知安町では自転車のみならず、フットパスや食

恵まれた自然環境を活かし 世界に誇れる国際リゾート・住みたくなるリゾートへ

サイクルスポーツの適地 倶知安町

私たちの住む倶知安町は、北海道らしい雄大な景観に恵まれた自然豊かな町です。その美しい自然がもたらす恩恵は、季節を問わず私たちの目を楽しませるとともに、様々なアクティビティの魅力を上させ、結果として私たちの町に多くの人々を呼び込んでいます。また、美しい自然景観はもちろん、大都市と違い交通量や信号機が少ないこと、豪雪地帯ならではの路肩の広さや、地形を生かした初級者から上級者までが楽しめる豊富なコースバリエーションがとれることなど、サイクルスポーツに適した条件が揃っています。



▲羊蹄山とじゃがいもの花、美しい景観の中をさっそうと走るサイクリスト

さらに、自転車を楽しむ上での地理的な条件にも恵まれており、この町を発着として山や海、湖といった自然豊かな景観や、地域ごとの魅力ある食を楽しむことができま



▲サイクルイベントの際、設置されたエイドステーションでは地域の食を楽しむことができます。

通年観光の実現に向けて

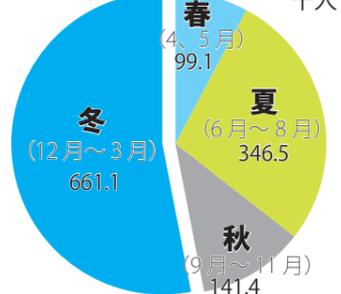
倶知安町は「スキートの町」として、冬季間の豊富な雪とその雪質により、国内外を問わず多くの観光客が訪れている一方で、季節によりその差が大きいことから、観光の通年化が課題となっています。

町では、観光振興策として観光協会をはじめとする関係機関と連携を図り、地域の自然、アクティビティや食など、四季折々の魅力を取り込み、通年観光の実現に向けて努め

ていくこととしており、特に各産業間の連携強化による雇用と新たな仕事の創出につなげることで地域経済の活性化が図られるよう、夏季の自転車をはじめとする観光コンテンツの魅力創出に取り組んでいます。

また、通年観光の実現と、そのことによる雇用環境の安定は「倶知安町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中でも具体的な施策として掲げており、町では今後も、豊富な地域資源の活用と雇用の安定に向けた取り組みを進めていきます。

倶知安町宿泊客延数 (H 28) 千人



子どもから大人まで、幅広い世代が楽しめる豊富なサイクルイベント

この夏も、多くのイベントやレースが町内を発着として開催され、幅広い年齢層、そして町民はもちろん道内外、海外からも多くのサイクリストが集まりました。

8月6日(日)には今年で8回目を迎えるニセコHANAZONOヒルクライムが開催されます。当日は倶知安町の大イベントじゃが祭りの会場である駅前通りを通過します。会場に足を運び、自転車の盛り上がりを感じてみてはいかがでしょうか。

- 6・11 ネイチャーライドニセコ
- 7・8 羊蹄一周ファンライド
- 7・9 ニセコクラシック
- 7・16 ストライダーエンジョイカップ
- 8・6 ニセコ HANAZONO ヒルクライム

